



さ と し ら せ や ま

夏の終わりの風物詩、盆踊り大会が開かれました。

今年もルンビニー園のホールを借りて日が沈んでからの開催となりました。浴衣や甚平を着て、かき氷や水ようかんも食べながら、踊りを皆で楽しみました。ケアハウスやみなみやまのご利用者方も参加され、とても賑やかなものとなりました。

そして今年もお忙しい中ご家族、ご友人の参加、日本民謡研究会と学生ボランティアの皆様のご協力、大変ありがとうございました。来年もよろしく願っています。



皆様の声を受けて

0000

今回はユーザー評価事業アンケートの中で、最も皆様から多かった意見についてです。大切だと思う事の項目で一番多く意見が上がったのが「個人を尊重したケア」でした。

集団生活の中でどうしても画一的なケアにみえてしまっているのかもしれない。私たちも一人の大事な人をお預かりする仕事であるという意識で、できるだけ個別の対応を考えるようにはしています。そのためにも新しく入居される方の面談では、その方の人柄、生活歴、家族との関係なども話を伺うようにしています。

皆様も面会に来られた際や電話の会話でも良いので、私たちにいろいろなお話をしてください。ご自分のことをうまくお話しが出来なくなった方の事を知る大事な機会だと考えています。

8月の行事



施設で新しいかき氷機を購入しました。

さっそく皆でかき氷を楽しみました。このかき氷機、なんと手動式。せっせとかき氷を量産する男性職員を皆で応援し出来上がったかき氷を美味しく頂きました。